

三古の水だより

〈発刊所〉
信濃川左岸流域
農業水利事業所
〒940-0082
新潟県長岡市千歳
1丁目3番88号
(長岡地方合同庁舎6F)
TEL: 0258-31-1011



「三古の水だより」とは？

北陸農政局信濃川左岸流域農業水利事業所が発刊する広報誌です。題字になっている「三古」とは、前歴事業(一期事業)信濃川左岸農業水利事業の原形である昭和20年に樹立した「三古用水改良事業計画」から引用した言葉です。

ちなみに、「三古」は三島郡の「三」と古志郡の「古」より出た本地区を表すものです。

また、当地区は、三度目の国営事業ということもあり、「三」にとても縁が深い地区としてこの題字としました。

多世代で作る

神谷生産組合は、新潟県長岡市神谷(旧三島郡越路町大字神谷)地域の120戸に及びほ場で主食用米「コシヒカリ」やもち米、酒造好適米である「五百万石」のほか、越路地域の特産大豆「こしじむすめ」などを栽培しています。

同社は、株式会社として社員を雇用する体制を整えた農業法人で、9名の社員は20代から60代まで各世代がバランスよく在籍しています。

丸山代表の人柄に惹かれて若者が周辺地域から集まり、最も若い20代の社員からも新しいアイデアを取り入れるなど、柔軟な経営が特長となっています。

神谷の特別栽培米

神谷生産組合では、周辺地域と共同しながら、農業や化学肥料の使用を従来の基準の半分以下に抑えた特別栽培米の生産に取り組んでいます。認証制度が始まった平成10年頃から生産しているとのことですので、20年以上の長きに渡り、特別栽培米の生産に取り組んでいることになります。



神谷生産組合のパンフレットより



左から2番目が丸山代表

企業経営で力強く、自然に優しく

【新潟県長岡市】 神谷生産組合 株式会社

代表取締役 丸山 信昭 氏

法人情報

住所: 〒949-5407
新潟県長岡市神谷2133
電話番号: 0258-92-3959
業種: 米の生産・販売、もち米の生産・加工
工・販売、大豆の生産・加工

神谷から全国へ

生産された特別栽培米は消費者から高い評価を受けており、全国各地の約2,000人もの方々から注文を頂いているそうです。これは、確かな品質と長年にわたる信頼の積み重ねによるものとうかがえます。

年間を通じた農産物生産

神谷生産組合は、農業生産だけでなく、農閑期には自社で収穫した米や大豆から加工品を製造し、季節を問わずに生産活動を行っています。このため、農繁期に限らず年間を通して安定的な雇用が可能となっています。

このように、農業の生産性を最大限に生かしつつ、安定的な収入源を確保することで、設立40年を迎えてもなお持続的な発展を遂げる農業法人となっています。

▽切り餅

▽手前みそ



作業内容	
1月	みそ作り
2月	
3月	種子準備: 水稻
4月	
5月	種子準備: 大豆
6月	
7月	
8月	収穫: 酒米
9月	収穫: 主食用米
10月	
11月	収穫: 大豆
12月	切り餅作り

年間スケジュール

取材者: 小山 航平・高橋 春花・飯吉 優実
ホームページ随時更新中



あとがき

平素より、信濃川左岸流域農業水利事業に御理解と御協力を賜りまして、深く感謝申し上げます。

当事業では、信濃川の左岸側に位置する小千谷市及び長岡市の約4,000戸の水田に安定的に農業用水を供給するため、小千谷頭首工の改築や茶郷川と兼用している三古用水について、新たなトンネル(新1号トンネル)を造成する工事等を実施してきたところです。

引き続き、職員一同が一丸となって事業の推進に取り組んで参りますので、今後ともよろしく願います。
取材に御協力いただきました農業法人の皆様、お忙しいところお時間をいただきましたこと、ありがとうございました。